

# 調 査 書

一般入試用

早稲田大学高等学院

24

受験  
番号

\*記入不要

フリガナ			現住所 (注1)	〒	
氏 名			卒業見込 卒業	20 年 月	卒業見込・卒業 <span style="float: right;">〔該当を○で囲んでください〕</span>
生年月日	20 年 月 日生	転入学等	20 年 月	中学校から転入・編入 〔該当を○で囲んでください〕	

## 各 教 科 の 学 習 の 記 録 (注2)

必 修 教 科										選 択 教 科	
教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術 家 庭	外 国 語 (英語)	学 年	教 科 (評 価)
評 価	3年 (12月末まで)										( )
	2年										( )
	1年										( )

学 習 の 所 見 ・ 観 点  
に つ い て

総 合 的 な 学 習 の 時 間  
の 記 録

### 学 習 活 動 の 内 容 と そ の 観 点 ・ 評 価

(3年)  
(2年)  
(1年)

### 特 別 活 動 の 記 録

学級活動	クラブ活動
生徒会活動	学校行事など

### 出 欠 の 記 録

※欠席は、日数の多少に関わらず欠席理由と日数の内訳を記入する。  
※忌引き・出席停止は欠席日数には含まない。

### 健康上の特記事項 〔ない場合は、「特記事項なし」と記入〕(注3)

学 年	授 業 日 数	欠 席 日 数	欠 席 理 由 と 日 数 の 内 訳 <small>例：風邪(3日)、通院(2日)</small>
3年 (12月末まで)	(12月末まで)	(12月末まで)	
2年			
1年			

### 総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項

上記記載事項に相違ありません。

20 年 月 日

学 校 名

学 校 長 名

学 校 〒  
所 在 地

電 話  
F A X

校 長  
公 印

学校側で本調査書を作成する際には、別紙  
調査書の作成上の注意・記入例を必ず参照ください。

記 載 者 職 名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

メー ル ア ド レ ス (任 意) \_\_\_\_\_

# 調査書の作成上の注意・記入例

以下1～9の「作成上の注意」および「記入例」を参照し、12月の貴校授業終了日以降に本調査書を作成してください。

## 1. 全般

- 調査書の記載にあたっては、指導要録の内容に従って記入してください。
- 高等学院 WEB サイト (https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/application/) に公開のファイルへのデータ入力、手書きのどちらでも構いません (コピー不可)。
- 学年別記入欄は、上から順に、3年、2年、1年の降順になりますので、注意してください。
- 年表記は、全て「西暦」で記入してください。

生年	2007年	2008年	2009年
卒業年	2023年	2024年	

- 未記入欄 (該当事項がない欄) には、必ず斜線 ( / ) を引いてください。
- 手書きの場合字句等を訂正するときは、二重線を引き、学校長公印を用いて訂正印を押しその旨を明記してください。  
※出願者本人、学校長や担任教員の個人印による訂正および修正液や砂消等による訂正は不可となりますので、注意してください。

## 調査書の記入例

### 2. 受験番号欄

受験番号は記入不要です。

### 3. 氏名欄

戸籍に記載されている氏名を記入してください。

### 4. 現住所欄 (注1)

学校側で出願者本人に「現住所」を必ず確認の上、正しく記入してください。

### 5. 各教科の学習の記録欄 (注2)

- 各教科の評定は、5段階評価で記入してください (選択教科は中学校の評価方法での記入も可)。

※海外現地校等からの転入等の理由により、評価欄に未記入が生じる場合、必ず斜線 ( / ) を引いてください。

- 3年次の評価は、第1学期および第2学期の成績によって判定した評価を記入してください。

2期制の学校の場合、中学校の判断により、3年次12月までの評価を記入してください。  
※3年次の第2学期の学期成績ではありません (自己推薦入試と異なりますので要注意)。

- 1・2年次の評価は、指導要録に記載された成績を記入してください。

### 6. 出欠の記録欄

- 3年次は、12月末までの欠席日数とその理由を記入してください。  
(例: 風邪 (2日))

(例: 風邪 (2日))

- 1・2年次は、指導要録に記載された欠席日数とその理由を記入してください。  
(例: 発熱 (2日)、通院 (3日))

(例: 発熱 (2日)、通院 (3日))

※学年途中で国内中学校・海外日本人学

校から転入してきた方については、該当学年の欠席日数等に前籍校の情報も必ず加えてください。

- 忌引き・出席停止は、欠席日数に含めないでください (その出席停止理由も記入不要です)。
- 臨時休校や分散登校等の記入は不要ですが、記入された場合でも特定の受験生が不利益を被ることはありません。  
※文部科学省の通達により、コロナ禍の影響を踏まえ2024年度入学試験における調査書「出欠の記録」の1～3年について「欠席日数」と「欠席理由と日数の内訳」のみの記入としております。

(次ページに続く)

フリガナ	ワセダ タロウ		現住所 (注1)	〒177-0044 東京都練馬区上石神井 3-X-00							
氏名	早稲田 太郎		卒業見込 卒業	2024年 3月 (卒業見込)・卒業 (該当を○で囲んでください)							
生年月日	2008年 7月 23日生		転入学等	20 年 月 日 中学校から転入・編入 (該当を○で囲んでください)							
各教科の学習の記録 (注2)											
必 修 教 科											
教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	外国語	学年	教科 (評価)
評 価	3年 (12月末まで)	4	4	5	5	3	3	4	4	4	/
	2年	4	4	5	4	3	3	4	3	4	( )
	1年	4	4	4	4	3	3	4	3	4	( )
学習の進捗 (観点)	各教科においても真面目に取り組む姿勢が見られ、基礎基本を身につけることができている。特に数学に関心・意欲が高く、数学的な見方に優れている。課題の提出がたまに遅れるが、本人の正確かつ丁寧に取り組みたいという意欲の表れであると理解している。										
総合的な学習の記録 (時間)	学習活動の内容とその観点・評価 (3年) 修学旅行で訪れる広島に関する事前・事後学習を通して、命の大切さや平和の尊さを語り継ぐ重要性について深く考えることができた。 (2年) テーマを「日本の伝統文化」に設定し、文献やインターネットを活用した学習に取り組み、新聞形式にまとめ発表することができた。情報収集能力や表現力が向上した。 (1年) キャリア学習として、職業に関するテーマを設定し、調べた内容を工夫して新聞形式で発表することができた。職業講話を通して、働くことの意義を学んだ。										
特別活動の記録											
学級活動	掲示係(1年)、国語係(3年)			クラブ活動	サッカー部(1～3年)						
生徒会活動	図書委員(1年)、生活委員(2,3年)			学校行事など	文化祭実行委員(2年)						
出欠の記録 ※欠席は、日数の多寡にかかわらずその主な理由を記入する。 ※忌引き・出席停止は欠席日数には含めない。						健康上の特記事項 (ない場合は、「特記事項なし」と記入) (注3)					
学年	授業日数	欠席日数	欠席理由と日数の内訳 例: 風邪 (3日)、通院 (2日)								
3年 (12月末まで)	0	0	特記事項なし								
2年	2	2	風邪(2日)								
1年	5	5	発熱(2日)、通院(3日)								
総合所見及び指導上参考となる諸事項 誰とでも分け隔てなく接し、仲間と協調して充実した学校生活を送っている。真面目に取り組む部分と、ムードメーカーとして盛り上げる部分の切り替えが上手く、友人からの信頼も厚い。生活委員長として、委員会の運営や生徒総会での発表などを立派に務めた。											
上記記載事項に相違ありません。 2024年 / 月 8日 学校名 練馬区立大隈中学校 学校長名 大隈 太郎 学校 〒177-00XX 電 話 03-5991-XXXX 所在地 東京都練馬区下石神井 1-X-△ F A X 03-3928-XXXX											

学校側で本調査書を作成する際には、別紙調査書の作成上の注意・記入例を必ず参照ください。

記載者職名

教諭

氏名

学院 花子

メールアドレス(任意)

XXXX@XXXX.XX.XX



### 7. 健康上の特記事項欄（注3）

健康上の特記事項がある場合には、必ず記入してください。

※身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、出願者本人より高等学院にお問い合わせいただくようご指導ください。

### 8. 学校証明欄

学校名、学校長名、所在地、電話/FAX、記載者職名・氏名、証明年月日（以上6項目）を必ず記入した上で、「学校長公印」と「記載者印」（2つの印）を各所定位置に押印してください。

※記入・押印漏れや誤りがある場合には再度ご提出いただくことになります。

※メールアドレスは、調査書の記載内容について不明点等がある場合に使用させていただくことがあります。

ですが、ご記入は必須ではありませんので、適切なメールアドレスをお持ちでない場合等は、「なし」とご記入ください。

### 9. 厳封、封筒の記入例

調査書を三つ折りにして、長形3号の封筒（中学校名入り・縦向き、横向きいずれも可）に厳封し、必ず封緘印を押印してください。

封筒の宛名は下例のようにご記入ください（縦書き、横書きいずれも可）。

例) 早稲田大学高等学院長行

一般入試用

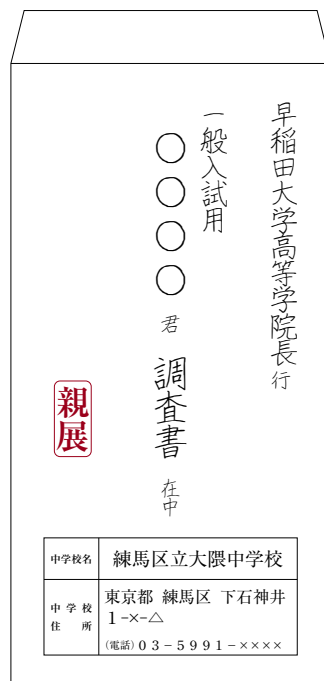
○○○○君 調査書在中（親展）

中学校名

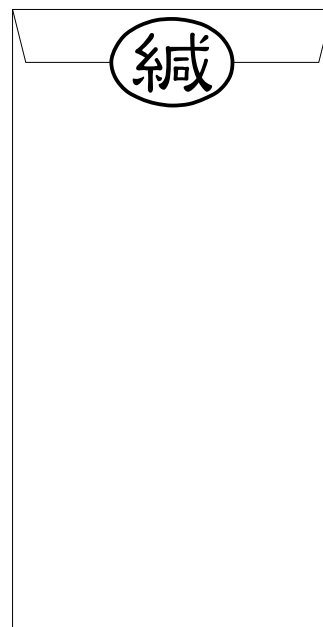
中学校住所

中学校電話

#### 封筒の記入例



(表)



(裏)

調査書作成にあたっての問い合わせ先 月～金 9:00～16:30

早稲田大学高等学院 入試担当 Tel 03-5991-4210 Fax 03-3928-4110 メール gakuin-nyushi@list.waseda.jp

お問い合わせ <https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>